

育てる楽しさ、味わう喜び

兵庫みらいの

野菜づくり

Basic Vegetables



果菜類・イネ科

トウモロコシ

(育苗)
露地栽培

(じかまき)
露地栽培

1月
2月
3月
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月



●種まき ●植えつけ
— 収穫 ○じかまき

営農指導員からの失敗しないコツ

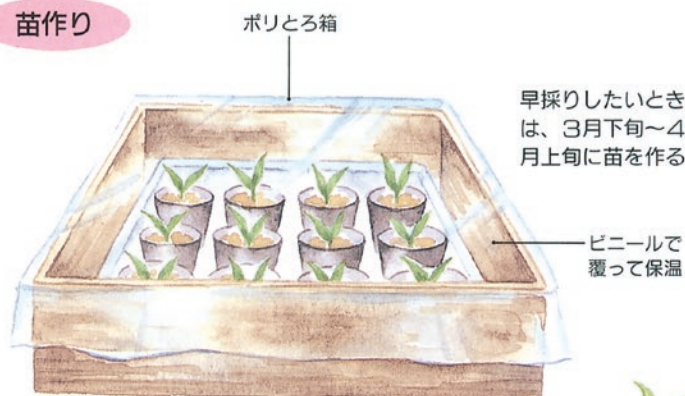
- ・根が浅く風で倒れやすいので、追肥の後しっかり株元に土寄せしてください。
- ・表示されている日数を参考に収穫してください。
- ・播種後の乾燥を避けスムーズな生育管理をしてください。
- ・とくに雄穂が出るころから確実な防除をすることがたいせつです。

◆VARIETY

トウモロコシは爆裂種、甘味種などに分けられ、それぞれ利用法が違います。一般に栽培するのは、甘味種＝スイートコーンで、おもにアメリカで栽培改良され、日本へ種子が輸入され

ています。子実の色が黄色の黄味ちゃん、おひさまコーン、白色のシルバーハニーバンタム、白と黄色の混じったバイカラーなど、甘みの強いものが出回っています。

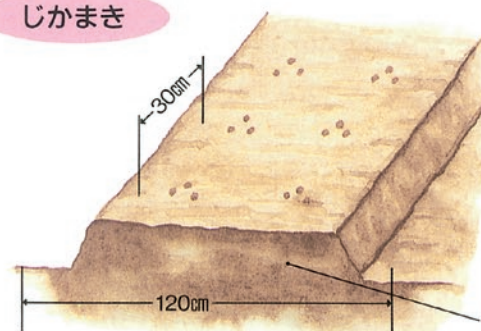
苗作り



早採りしたいときは、3月下旬～4月上旬に苗を作る



じかまき



じかまきのばあい、4月下旬～5月中旬に、1か所3、4粒ずつ種をまき、2～3cm厚さに土をかける

荒起こし
セルカ160g/m²
堆肥3kg/m²
元肥
果菜ゴールデン有機
100g/m²
(N・P・K=10・6・10)
マルチサポート1号
40g/m²

間引き

草丈15cmころ、丈夫な株を1株残して間引く



◆PROFILE

イネ科の1年生草本。原産地は中南米で、アメリカでは有史以前から食用にされていました。日本へは約400年前に渡来、当時は硬粒種で甘みが少なかったといわれます。

スイートコーンが登場したのは今世紀。日本では昭和30年ころから急速に普及しました。

高温で（生育適温25～30℃）日当たりのよい場所を好みます。根は株元の節からも出て深く

伸び、肥料をよく吸収します。そのため、以前に栽培した作物の残りの肥料を吸収させたり、土の改良や地力の維持に効果があるので、輪作に組み込むとよいといわれています。

追肥・土寄せ

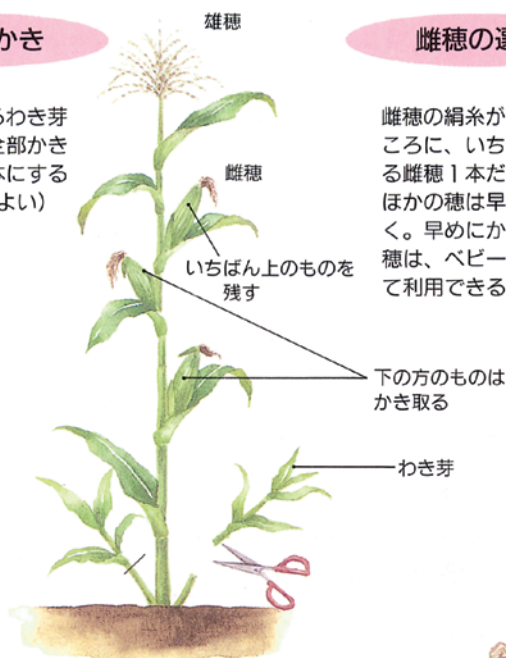


草丈50～60cmになったら、野菜専用化成（15・15・10）を1㎡当たり40g施す。その後中耕し、土寄せをして株が倒れるのを防ぐ

野菜専用化成
株元の根を切らないように注意する

わき芽かき

株元から出るわき芽は、早めに全部かき取って茎1本にする（放任してもよい）



雌穂の選抜

雌穂の絹糸が出はじめたところに、いちばん上にある雌穂1本だけを残して、ほかの穂は早めに取り除く。早めにかき取った雌穂は、ベビーコーンとして利用できる

下の方のものはかき取る

水やり

本葉3枚ころまでは乾きすぎ、湿りすぎに注意する。また、雌穂が出る1か月前から収穫期にかけて、乾きすぎにならないように定期的に水やりをする

収穫

雌穂の絹糸が出てから20日前後、絹糸が茶色になったところが収穫期。スイートコーンは室温では収穫後5～6時間で糖分が減少するので、できるだけ早く賞味する



栽培三知識



スイートコーンとふつうのトウモロコシを隣り合わせでいっしょに栽培することは避けましょう。スイートコーンに甘みがなくなつて、せつかくの苦勞がだいなしになります。

これは、もち米にうるち米の花粉がかかるとうるち米になつてしまうのと同じ現象です。これをキセニア現象といいます。ですから、スイートコーンとふつうのトウモロコシを隣り合わせでいっしょに栽培することは避けましょう。

トウモロコシには多くの種類や品種があり、種類や品種の違う花粉によって受精すると、子実が本来もっている性質を失ってしまいます。

キセニア現象に注意



農業に関するご相談・お問い合わせは、
JA兵庫みらい 営農窓口まで。

TEL.0790-47-1282

8:45～17:15(土・日・祝日を除く)

加西営農生活センター	TEL.0790-47-1286
グリーンかさい	TEL.0790-47-1286
三木営農生活センター	TEL.0794-87-3012
グリーンみき	TEL.0794-83-5638
小野営農生活センター	TEL.0794-63-6905
グリーンおの	TEL.0794-63-7775